

千葉県婦性会だより

平成 21 年 11 月 1 日

ふくでん

題字：理事長 橋本 照稔

更生保護法人 千葉県婦性会

千葉県千葉市若葉区貝塚町 27 番地 tel 043-231-1610 fax 043-231-1621
http://www.chibaken-kiseikai.org E-mail kiseikai@abeam.ocn.ne.jp

更生保護の新しい展望

千葉県保護観察所

所長

石川 信一



全国一〇二の更生保護施設は、刑務所出所者や保護観察対象者等のうち、頼るべき人がおらず、住居もないなどの理由で、直ちに自立することが困難な人たちに対して、あたたかい手を差し伸べ、その円滑な社会復帰を図ってきました。とりわけ、「千葉県婦性会」は、保護を必要とする者を積極的に受け入れ、前年度も高い収容実績を上げるとともに、個別指導や全員集会などに加え、酒害教育の一環として AA（アルコール依存症からの脱却を目的とするセルフヘルプ・サポートグループ）の活動を実践するなど、処遇の充実面においても大きな成果を上げております。

「千葉県婦性会」を含め全国五十七の更生保護施設がこれら対象者の受入れ施設に指定され、各施設には福祉との連携窓口を担当する社会福祉士等の資格を持つ専門職員が新たに配置されることになりました。これにより右の対象者を矯正施設から更生保護施設へ、更に地域の福祉へと繋いで社会復帰を図る構想ですが、現状を見ますと、厚生労働省の施策として「地域生活定着支援センター」を各都道府県に設置する予定であるところ、様々な事情によってその動きが滞っている状況にあり、本県においても一連のパイプが未完成の状態にあります。これを何とか軌道に乗せ、矯正・保護・福祉等の関係機関団体が緊密な連携を保ちながら本施策を着実に推進していきたいと考えているところです。

新たに仕組みを築き上げるには多くの困難が伴いますが、皆様のお力添えをいただきながら、施策の推進に努めてまいりたいと存じますので、何卒御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

『ふくでん』とは千葉県婦性会が過去「千葉福田院」と称したことに因み、名づけたものである。

「福田」とは佛教語で「善い行いの種子を蒔いて、福德の収穫を得る田畑」との意味である。

題字を書いて戴いた成田山新勝寺貫首であり千葉県婦性会理事長でもある橋本照稔氏に、この広報誌を「ふくでん」と名付けていただきました。

